

令和4年度 沖縄県の取り組みの経過と今後の予定

沖縄県特別支援教育研究会
会長 大城 政之

1 研修・研究活動の計画

期日	活動名
5/30(金)	第1回 評議員会・研修会① (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)
7/29(金)	令和4年度総会・研修会② (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)
9/2(金)	第2回 評議員会・研修会③ (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)
9/28(水)	分科会関係者会 (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)
11/10(木)・ 11/11(金)	第50回 研究大会 (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信) ※ 第56回 九特連研究大会〈沖縄大会〉として同時開催
1/20(金)	第1回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)
2/3(金)	第2回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)
2/24(金)	第3回 評議員会・研修会④ (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)
2/27(月) ~3/3(金)	第3回 性といのちの学習会 (オンデマンド配信)
2/24(金)	第4回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)

2 活動の概要

(1) 第1回 評議員会・研修会① (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)

講師	澤岬 圭祐(沖縄県立大平特別支援学校 教諭)	参加人数	<u>53名</u>
実施形式	1 集合研修 2 <u>リモート研修</u> 3 その他(資料配布等)		
演題	知的障害教育におけるICT活用		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の承認 ・昨年度の事業・会計報告 ・沖特研ニューノーマル ・今年度の事業計画 ・今年度の予算・会計 ・研究大会について ・事務局輪番 ・研究大会に向けたスケジュール ・全特連功労者の推薦について 		

(2) 令和4年度総会・研修会② (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)

講師	青木 高光(国立特別支援教育総合研究所 特任研究員)	参加人数	<u>96名</u>
実施形式	1 集合研修 2 <u>リモート研修</u> 3 その他(資料配布等)		
演題	知的障害児のコミュニケーション支援		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の承認 ・昨年度の事業・会計報告 ・今年度の事業計画および予算・会計案 ・第56回九特連研究大会〈沖縄大会〉について 		

(3) 第2回 評議員会・研修会③ (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)

講師	知念 元喜(沖縄県立総合教育センター 指導主事)	参加人数	<u>74名</u>
実施形式	1 集合研修 2 <u>リモート研修</u> 3 その他(資料配布等)		
演題	GIGAスクール構想における課題と今後の展望		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第56回九特連研究大会〈沖縄大会〉について ・会計進捗報告 ・次年度以降の研究会運営について 		

(4) 分科会関係者会 (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)

講師	研修会なし	参加人数	<u>283名</u>
実施形式	1 集合研修 2 <u>リモート研修</u> 3 その他(資料配布等)		
演題	研修会なし		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・各係の仕事内容 ・分科会シナリオ ・Zoomについて ・Zoom基本操作 ・接続テスト・リハーサルについて ・情報の取り扱いについて ・分科会記録について ・分科会ごとの打ち合わせ(ブレイクアウトルーム) ・質疑応答・全体確認 ・事務連絡 		

(5) 第 50 回 研究大会 (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信) ※第 56 回 九特連研究大会(沖縄大会)として同時開催

講師	分藤 賢之(長崎県教育庁特別支援教育課 課長)	参加人数	当日 1093 名 (オンデマンド 469 名)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	一人一人の子どもの自立と社会参加を見据えた教育課程の在り方 ～学びの一貫性・系統性を実現するためのポイント～		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・開会行事(全特連理事長あいさつ、令和 4 年度 総会報告、次年度大会について 等) ・記念講演「上記の演題を参照」 ・シンポジウム①「知的障害教育における教育課程」 ・シンポジウム②「知的障害教育における ICT 活用」 ・第 1 分科会「日常生活の指導」 ・第 2 分科会「生活単元学習」 ・第 3 分科会「教科別の指導」 ・第 4 分科会「進路指導・作業学習」 ・第 5 分科会「自立活動」 ・第 6 分科会「交流及び共同学習」 ・第 7 分科会「自閉症・発達障害への支援」 		

(6) 第 1 回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)

講師	高橋 千賀(沖縄県立大平特別支援学校 保健主事) 新田 睦月(沖縄県立大平特別支援学校 寄宿舎指導員)	参加人数	45 名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	特別支援学校(学部・寄宿舎)の性教育の取り組み		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議題なし(研修会のみ) ・はじめに(教育の 40 年ギャップ、七生養護学校事件、ITSE) ・学部での取り組み(性指導との出会い、本校の取り組み「ここからワーク」ができるまで) ・寄宿舎での取り組み(性教育に関して、本校寄宿舎の学習会の紹介) 		

(7) 第 2 回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)

講師	竹内 清文(NPO 法人レインボーハート沖縄 理事長)	参加人数	これから開催予定 (申し込み 62 名)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	LGBTQ と性の多様性		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議題なし(研修会のみ) ・なぜ多様性が重要か ・5 つのポイント ・性はグラデーション ・命を守るために ・現状データより ・体験談と当事者親子関係 ・性の 4 つの指標 ・学校での取り組み 		

(8) 第 3 回 評議員会・研修会④ (Zoom オンライン開催+オンデマンド配信)

講師	山口 飛(沖縄県立大平特別支援学校 教諭)	参加人数	これから開催予定 (参加予定 80 名)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	知的障害教育における VR(拡張現実)の活用について		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・研究大会の報告 ・今年度の事業・会計の進捗報告 ・次年度の事業・予算案 ・次年度の研究大会について ・研究録の配布 ・役員の氏名報告 		

(9) 第 3 回 性といのちの学習会 (オンデマンド配信)

講師	川上 康則(東京都立矢口特別支援学校 主任教諭)	参加人数	これから開催予定 (定員 100 名)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	教室マルトリートメント ～不適切な関わりを防ぎ児童生徒の安全基地をつくるには～		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議題なし(研修会のみ) ・2/25(土):撮影 ・2/27(金)～3/3(金):オンデマンド配信 ・体罰やハラスメントなどの違法行為として認識されるものではないが、教室でみられる児童生徒への「不適切な養育・避けたいかわり方(マルトリートメント)」について 		

(10) 第4回 性といのちの学習会 (Zoom オンライン開催)

講師	竹内 奏子 (長野市立大豆島小学校 養護教諭)	参加人数	これから開催予定 (定員 100名)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他 (資料配布等)		
演題	知的障害教育と性教育		
概要	・議題なし (研修会のみ) ・知的障害特別支援学校の保健室の取り組みについて		

3 今年度の成果と課題

(1) 今年度の成果

- 九特連〈沖縄大会〉の開催
 - － 九州各県より事前申し込み **522件** (当日参加者 **1093名**)
 - － オンデマンド配信の申し込み **142件** (視聴回数 **1970回**) ※1/31 現在
- 九特連 分科会テーマの再編
 - － 日常生活の指導・生活単元学習・作業学習については、「各教科等を合わせた指導」として一元化する
 - － 教科別指導は「各教科等の指導」として、小学校段階 (6年間) および中学校・高等学校段階 (6年間) と分けて置く
 - － 進路指導は「キャリア教育・進路指導」とする
 - － 令和6年度からの再編を決議 (**九州各県の全会一致で可決**)
- 沖特研ニューノーマル
 - － 積極的な情報発信: ホームページの充実、大会ホームページの運用 (アクセス数 **9657件** ※1/31 現在)
 - － オンラインの活用: 配信環境の機器整備、各種マニュアルの作成 → **引き継ぎ準備完了**
 - － 運営の見直し: 評議員会等の見直し、会計業務の簡素化
- 性といのちの学習会の実施
 - － 学習会の目的: 障害のある児童生徒の性指導、生命の安全教育について、実践事例や専門家の講話を通して、研鑽を深める機会とする
 - － 県内外から性指導の実践・研究に携わる専門家、LGBTQ 当事者等を招聘して **全4回で開催**

(2) 今後の課題

- 離島・北部地区の研修機会の保障
 - 昨年度から実施しているオンライン配信は、コロナ禍における会員の研修機会の保障だけでなく、とりわけ離島・北部地区の会員にとっては機会保障となった。今後もこれらの地区の会員の専門性向上の資するため、対面およびオンラインによるハイブリット開催などを検討する必要がある
- 特別支援学級・通級指導教室におけるニーズへの対応
 - 対象の児童生徒数の増加が顕著な特別支援学級や通級指導教室に関する学校課題・教育的課題を十分に反映させた学習会運営が必要である
- 高等支援学校および高等学校におけるニーズへの対応
 - 高等支援学校の設置、また高等学校における特別支援教育の充実が進められていることから、これらの現場のニーズへの対応が必要である